



いよいよ、待ちに待った夏休みが始まりますね。

今年の区立の小中学校の夏休みは、7月21日～8月31日までの42日間ですね。

今から「何をしようか」考えて、楽しみにしている子ども達も多いのではないのでしょうか？



実は・・・この時期、子ども達が事件や事故に巻き込まれる事案が増えます。もう一度、子ども達に安全教育を実施しましょう。

① 安全標語『いかのおすし』について



- 知らない人についてい**か**ない。
- 声をかけられても、車に**の**らない。
- 知らない人につれていかれそうになったら、**お**おごえを出す。
- 声を掛けられたり、追いかけられたら、**す**ぐにげる。
- すぐに大人に**し**らせる。

② 河川の事故について

夏休み時期は、子ども達の河川事故が増える傾向にあるので子ども達に以下の事項を教えましょう。



- 川遊びをする際は、必ず大人と一緒にしましょう。
- 絶対に立入禁止場所やフェンス等で囲っている場所には、入らないようにしましょう。
- 台風等で河川の水位が上がっている時は、河川に近づかないようにしましょう。

③ SNSトラブルについて

SNS やオンラインゲーム等で子ども達は、ご両親が思っているよりも、交友関係が広い場合があります。中には、騙されて犯罪被害にあったり、犯罪の片棒を担ぐ場合もあります。



夏休み前に事前に親子でインターネットの活用方法についてお話してみてもいいでしょうか？



9月1日の始業式に元気に学校に登校できるように、有意義な夏休みを送れるように、お子さまに安全教育を実施してください。

